

中野山遺跡（第11次）No. 12

所在地：四日市市北山町

位置情報URL：<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=128&l1=35.047974537037035,136.58725141242937>

中野山遺跡（第11次）では現地の発掘調査を終え、現在は見つかった土器の整理をしています。小さなかけらであっても当時の人々の生活を知る大切な資料ですから、おろそかにはできません。土器の形や文様などから時代や地域の特徴を知ることができます。中野山遺跡では縄文時代の土器や飛鳥・奈良時代の土器、また少量ですが弥生時代や鎌倉時代の土器が見つっています。

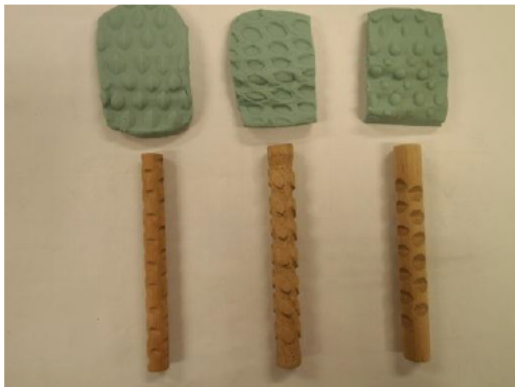


中野山遺跡で見つかった押型文土器

これは中野山遺跡で見つかった縄文時代の土器で押型文土器というんじゃ。縄文時代の早期（約10000年～8000年前）のものじゃ。



モグ博士



模様をつけるための木の棒と模様をつけた粘土（復元）

押型文土器は、模様を刻んだ木の棒を転がして粘土に模様をつけて焼いたらしいわ。木の削り方でいろんな模様になるのがおもしろいわね。



アーリーちゃん

問い合わせ先

〒512-8064 三重県四日市市伊坂町 126-1

三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課四日市整理所

電話番号：059-363-3195 / ファックス：059-363-3196

e-mail：maibun@pref.mie.jp